

勝利判決めざし、各地で大宣伝行動

2月17日(東京・福岡)、20日(東京錦糸町)、21日(大阪)、22日(京都)



【写真】上:錦糸町駅北口(2/20)、右上:立川駅、右下:福岡空港での宣伝行動

みぞれふる2月17日、原告とJAL不当解雇撤回国民共闘は、勝利判決をめざし立川、池袋、新宿、有楽町、品川の東京5カ所(20日の錦糸町を加えると6カ所)で宣伝行動を行い、早期全面解決・早期職場復帰を訴えました。また福岡においても東京と同日の17日、福岡空港、天神、小倉、博多の4カ所で、大阪では21日に、難波駅での宣伝行動が実施されました。宣伝行動には東京、福岡、大阪を合わせて、373名が参加し、約5,500枚のチラシを配布、署名は80筆集まりました。

京セラ本社前でもアツ~い行動!

2012年春争議支援京都総行動(主催京都総評)

2月22日、京都支援共闘会議・原告団は、明治乳業や全厚生等の争議団とともに、京都総評主催の2012年春争議支援京都総行動に参加しました。総行動ではJA京都本店や大久保自動車教習所などに、不当解雇や不当処分の撤回の申し入を行うとともに、市内での宣伝行動等実施。当日の行動一環として、京都都支援共闘・原告は、京セラ本社に赴き、不当解雇撤回を求める稻盛名誉会長あての要請書を提出するとともに、本社前での宣伝行動をしました。京セラ本社前の行動には51名の方が参加しました。

